イ　技術提案加算点
①　企業の高度な技術力の妥当性
1）覆工コンクリートの品質・耐久性確保対策
2）周辺環境への配慮
②　工事全般の施工計画の妥当性
1）工期設定の適切性
2）掘削時の安全対策及び品質確保の具体的な施工計画の適切性
⑵　総合評価の方法
ア　「標準点」を100点とし、「施工体制評価点」の最高点を30点、「技術提案加算点」の最高点を50点とする。
イ　「技術提案加算点」の算出方法は、上記⑴―イについて評価した結果、得られた「評価点数」の合計値を入札参加資格者の「評価点数の合計値」の最も高い者に50点を与える。その他の者は「評価点数の合計値」に応じ、評価点数０点と評価点数の最も高い者の点数の間で按分して求められる数値を「加算点」として与える。
ウ　価格と価格以外の要素を総合的に評価する総合評価方式は、入札参加者の「標準点」と「施工体制評価点」及び「技術提案加算点」の合計を入札参加者の入札価格で除して得た数値により行う。
⑶　落札者の決定方法
ア　入札参加者の「評価値」の最も高い者を落札者とする。なお、落札の条件は、次のとおりとする。
①　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
②　評価値が、標準点を予定価格で除した数値(「基準評価値」)を下回らないこと。
ただし、落札者となるべき者の「評価値」によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって、著しく不適当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内である者かつ適切な「評価値」と考えられる入札をした者のうちから、「評価値」の最も高い者を落札者とすることがある。
イ　上記アにおいて、評価値の最も高い者が２者以上ある場合は、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。
4　入札手続等
⑴　担当部局
〒604―8101 京都市中京区柳馬場通御池下ル柳八幡町65（京都朝日ビル８階）　森林総合研究所森林農地整備センター近畿北陸整備局　管理課　電話（075）255―5621
⑵　入札説明書等の交付
ア　交付場所　〒604―8101 京都市中京区柳馬場通御池下ル柳八幡町65（京都朝日ビル８階）　森林総合研究所森林農地整備センター近畿北陸整備局　管理課
イ　交付期間　平成21年８月25日から９月25日まで（土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く。）の10時から16時まで。
ウ　交付方法　入札説明書及び入札説明書に付属する資料の交付については、上記交付場所においてＣＤによる交付を行うこととする。
⑶　競争参加資格確認資料及び技術提案資料の提出
ア　提出場所　〒604―8101 京都市中京区柳馬場通御池下ル柳八幡町65（京都朝日ビル８階）　森林総合研究所森林農地整備センター近畿北陸整備局　管理課
イ　提出期間　平成21年８月27日から９月30日まで（土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く。）の10時から16時まで。
ウ　提出部数　正１部
エ　提出方法　競争参加資格確認資料及び技術提案資料の提出は持参するものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。
⑷　入札書の提出は、電子入札システムにより行うものとし、平成21年10月29日16時00分までに提出すること。
⑸　開札日時、場所及び方法
ア　日時　平成21年10月30日（金）13時20分から
イ　場所　〒604―8101 京都市中京区柳馬場通御池下ル柳八幡町65(京都朝日ビル８階)
森林総合研究所森林農地整備センター近畿北陸整備局　会議室
ウ　入札書は、工事費内訳書と共に電子入札システムにより提出すること。郵送又は電送は認めない。ただし、承諾を得て紙入札方式での入札参加者は、開札場所に持参すること。
エ　第１回の入札に際し、第１回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書の提出を求めるものとする。
オ　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、競争参加資格確認資料及び技術提案資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑹　その他留意事項
ア　競争参加資格確認資料の作成及び提出に要する費用は、資料の提出者の負担とする。
イ　競争参加資格確認資料は、提出者に無断で使用しない。
ウ　提出された競争参加資格確認資料は、返却しない。
エ　提出された競争参加資格確認資料について、提出者の都合により変更の必要が生じた場合は、競争参加資格確認資料の提出期間内に、当該変更の理由を明記した変更届の提出により変更することができる。
ただし、提出期限を過ぎての変更は、受け付けない。
オ　競争参加資格確認資料に不備がある場合又は指定した条件を明らかに満たしていない場合は、競争参加資格確認資料を受け付けないことがある。
5　電子入札について
⑴　本工事は、原則として電子入札方式により競争参加資格確認申請書の提出・受領に関する確認及び入札を行うが、手続当初から電子入札方式によりがたい場合は、事前に発注者の承諾を得て、紙入札方式に代えることができるものとする。
⑵　電子入札システムによる手続開始後に、紙入札方式への途中変更は原則として行わないものとするが、入札参加者側にやむを得ない事情が生じた場合には、承諾を得て紙入札方式に変更するものとする。
⑶　電子入札システムに障害等やむを得ない事情が生じた場合には、紙入札方式に変更する場合がある。
電子入札システムに係わる運用については、「独立行政法人森林総合研究所　森林農地整備センター電子入札運用基準（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）」によるものとする。
ホームページアドレスhttp://www.green.go.jp/keiyaku/denshi.html
6　その他
⑴　競争参加資格確認資料に虚偽の記載をした場合には、本工事の入札参加資格者としないとともに、指名停止等措置要領に基づく指名停止を行う。
⑵　手続において使用する言語及び通貨　手続に使用する言語は「日本語」とし、通貨については「日本国通貨」とする。
⑶　手続における交渉の有無　無
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　技術提案の採否　技術提案の採否については、競争参加資格の確認通知に併せて通知する。
⑹　競争参加資格の確認通知において、ＶＥ提案により競争参加資格を認められた者は当該提案に基づく入札を行い、標準案を提出した者は標準案に基づく入札を行うことを条件とし、これに違反した入札は無効とする。
⑺　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記２に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も競争参加資格確認資料及び技術提案資料を提出することができるが、競争参加するためには、開札の時において当該資格の認定を受けかつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。